



# 区議会緊急会議で常任委員会など改選… コロナ危機、子育て、介護などの課題に全力

# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告  
ニュース

766

2020年6月7日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・  
話題など…横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。

荒川区議会常任委員会 議会運営委員会					
	総務企画	文教子育て	福祉区民	建設環境	議会運営
日本共産党	北村 綾子 小林 行男	相馬 優子 横山 幸次	斉藤 邦子	○小島 和男	北村 綾子 横山 幸次
自由民主党	鎌田 理光 並木 一元	中島 義夫 茂木 弘 斉藤 泰紀	明戸 真弓美 北城 貞治 志村 博司	町田 高 菅谷 元昭	中島 義夫 菅谷 元昭 斉藤 泰紀 志村 博司
公明党	森本 達夫	山口 幸一郎 松田 智子	増田 峰子 菊池 秀信	保坂 正仁	森本 達夫 菊池 秀信
維新・あたらしい党	夏目 亜季	山田 晴美	宮本 舜馬		夏目 亜季 宮本 舜馬
民主ゆいの会	竹内 明浩			清水 啓史	
日本創新党	小坂 英二				
自由民主の会				藤澤 志光	
あらかわ元気クラブ			河内 ひとみ		
立憲民主党				久家 繁	

荒川区議会特別委員会				
	震災災害	健康危機	観光文化	援助団体
日本共産党	横山 幸次 小林 行男	北村 綾子 相馬 優子	斉藤 邦子	小島 和男
自由民主党	町田 高 中島 義夫 茂木 弘	明戸 真弓美 斉藤 泰紀 北城 貞治	菅谷 元昭 並木 一元	○鎌田 理光 志村 博司
公明党	増田 峰子 保坂 正仁	山口 幸一郎 菊池 秀信	松田 智子	森本 達夫
維新・あたらしい党		夏目 亜季	宮本 舜馬	山田 晴美
民主ゆいの会	竹内 明浩		清水 啓史	
日本創新党				小坂 英二
自由民主の会			藤澤 志光	
あらかわ元気クラブ				河内 ひとみ
立憲民主党				久家 繁

(注)○委員長 ○副委員長 △理事

改選後の区議会2年目のスタートです。コロナ禍の中で、課題がたくさんあります。

横山区議は、相馬区議とともに引き続き文教子育て支援委員会です。コロナ危機での子ども学びと育ちへの対応が大きな課題です。

また議運委員会の理事、震災災害対策特別委員会では委員長の任に着くことになりました。議員団としての調査研究、聞き取りなどもしっかりすすめて、区民の願い実現に力を尽くしてまいります。

区議会6月会議は、24日から7月8日にかけて開かれます。横山区議と斎藤区議が本会議質問を行う予定です。コロナ危機に伴う感染予防対策、暮らしと区内中小業者への支援など課題は山積です。

みなさんのご意見ご要望など、ぜひお寄せください。

また議長・副議長・監査が辞任で次の人に  
議長・副議長・監査委員の任期は、4年ですが、自民、公明は、毎年辞任し順送りで交代しています。本来議会を代表する議長は、第一会派から公正かつ高い識見を持ち、全議員が一致できる人を選出すべきです。事実上のたらい回しは、やめるべきです。

議長(自)	就任	辞任	監査(自)	就任	辞任	副議長(公)	就任	辞任
若林 清子	2018.5	2019.4	斉藤 泰紀	2018.5	2019.5	吉田 詠子	2018.5	2019.4
茂木 弘	2019.5	2020.5	並木 一元	2019.5	2020.5	菊池 秀信	2019.5	2020.5
明戸 真弓美	2020.5		北城 貞治	2020.5		保坂 正仁	2020.5	



全国で始まった学校再開、しかし手探りです。下は五峽小



**学校の始まりました！子どもたちの学びと成長への支援を**  
突然の「一律休校」から3ヶ月、ようやく学校が再開されました。6月1日は、待ちに待った小学校入学式で大きめの真新しいランドセルを背負った子どもたちが両親に手を引かれて歩く姿がとても微笑ましく見えました。本来の新学期から大きく遅れてのスタートで、不安や困りごとも多くあるはずですが、学習面だけでなく心のケアも必要です。再開された学校生活も手探りです。当面は分散登校で感染予防も20人以下での授業のようです。15日以降はまだ未定です。やはり、一人ひとりに向き合い、きめ細かい指導が必要だけに、これを気に少人数学級編成に舵を切る時です。子どもたちの最善の利益のためにも。(横山幸次)

お困りごとなど電話、Fax、Mailなどお気軽にご相談下さい。  
裏面 区の補正予算(2回)、コロナ情報...

**定例法律相談会**  
**7月6日(月)**  
横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。  
生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



# 荒川区の第2次補正予算が可決… タブレット1人1台整備に2億円など

荒川区一般会計補正予算（第2回）

タブレット端末2500台購入など	1億9921万円
区立小中学校の感染防止衛生資材など購入	1億6300万円
国の家賃助成など支援する総合窓口	1657万円
新型コロナ融資継続 (本人金利負担0.6%はそのまま)	1億7185万円
2波、3波に備え、医療機関や妊婦等に配布する防護服やマスクの備蓄	1億6614万円
予備費	8億円
合計	約15億1679万円
タブレットの購入は、リース契約で来年度以降にもまたがるため債務負担行為を4億4817万円増額、同じく新型コロナ融資も債務負担行為を2億3104万円増額)	
荒川区国保特別会計補正予算	
傷病手当金の支給(給与所得者のみ対象、自営業者、フリーランスは除外)	1800万円

5月28、29日に開かれた荒川区議会緊急会議に一般会計補正予算約15億円、国民健康保険特別会計補正予算1800万円と国保条例改正が提案されました。補正予算は、コロナ危機の第2波第3波も想定し、学校などの衛生資材購入、医療機関や妊婦向けの防護服やマスクなどの備蓄に合わせて約3億3000万円が当てられるなど必要な補正として賛成しました。

**学びの保障が「タブレット一人一台」だけでいいの？**  
しかし長期休業が明けの学校は、学びの保障と心のケアが大変です。購入した背景には、国の補助金1台4万5千円があつたからではないです。家庭には、全体の1〜2割程度の子供がタブレットを必要とします。しかし実際に休校中にタブレットの貸し出しが必要とされた家庭は、全体の1〜2割程度です。今回のタブレットを一気に購入した背景には、国の補助金

**子どもたちの学びを保障する少人数クラスや教員、スクールカウンセラーなど増員こそ緊急課題**

5月28、29日に開かれた荒川区議会緊急会議に一般会計補正予算約15億円、国民健康保険特別会計補正予算1800万円と国保条例改正が提案されました。

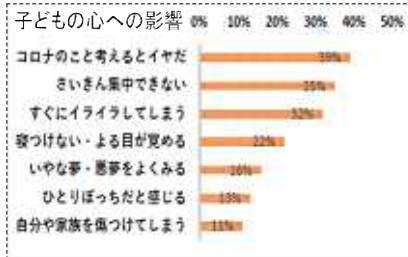
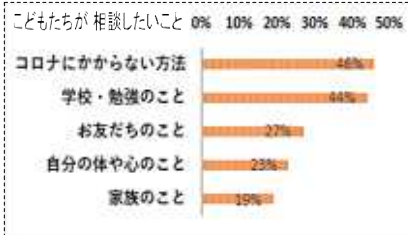
休校中の家庭学習支援や教員とネットを通じた対話などネット教育環境の整備は、急がれます。しかし実際に休校中にタブレットの貸し出しが必要とされた家庭は、全体の1〜2割程度です。今回のタブレットを一気に購入した背景には、国の補助金



## 子どもの気持ちに寄り添って

(コロナ×こどもアンケート：国立成育医療研究センター)

国立成育医療研究センターが4月30日から5月5日まで実施した「コロナ×こどもアンケート」の中間報告「こどもたちの生活とこころの様子」の一部をお知らせします。



うか。もちろん今後、ネット教育の検討は必要ですが、コロナ危機での緊急対応と混同することなく教育的検討が必要です。分散登校では、20人以下の単位で授業を行います。子どもたちにとっても教員にとっても安心できる環境です。しかし、40人学級編制に戻ったらどうなるのでしょうか。この際、少人数学級編制を展望した取り組みや心のケアなどのため、教員の加配、臨時講師、スクールカウンセラー増員などにこそお金を使わなければならないのでは。

## 今週のデータ 今年の企業休廃業、解散が5万件・前年比1.5%増か

2020年の休廃業や解散は、前年比15%増の5万件にのぼり1万件を超えて見通し。大半は中小企業です。コロナ危機もありますが、2014年の消費税率8%から10%に引き上げ、昨年10月の消費税10%で決定的な打撃を受けています。コロナ危機に



## コロナ対策情報 持続化給付金申請…荒川区サポートセンター始動

持続化給付金の申請(パソコン入力)をサポートするセンターが荒川区に開設されました。

事前準備として、パソコン・プリンターをお持ちの場合【申請補助シート】をプリントし、申請に必要な情報をあらかじめ漏れなく記入し、当日持参します。

申請必要書類(確定申告書・売上台帳・通帳写し・免許証等本人確認)を用意し持参。申請会場にはコピー機がありません。また、USBメモリなどでデータを受取ることもできませんので、紙の出力又は紙にコピーしたものを持参。

月曜日～木曜日9:00 AM - 5:00 PM 事前予約が必要

**会場** 荒川2-1-5 セントラル荒川7階  
電話 コールセンター 0120-115-570

荒川区役所6階産業振興課会議室でも書類を準備して、持続化給付金・感染防止協力金・雇用調整基金などのご相談に中小企業診断士等が応じています。

【午前10時～16時 問合せ03-3802-3640】

